

- 1. 元日 元贈り
- 1. 元日 元贈り
- 1. 元日 元贈り

鳥栖公民

第57号 昭和35年1月1日発行 毎月1回発行
 発行所 鳥栖市教育委員会
 佐賀県鳥栖市古吉町 電話2504番

市民の動き

昭和34年11月末
 人口 956人
 出生 151人
 死亡 83人
 人口増 68人
 人口密度 46.6人/平方キロメートル

市民生活の倍増へ努力



鳥栖市長 海 日 守 三

新年おめでとうございます。昨年は水引解決しなかったが、市民生活の向上に努めたい。今年も市民生活の向上に努めたい。今年も市民生活の向上に努めたい。



中央公民館建設と 中学校統合の促進

鳥栖市教育委員会委員長 西久保茂治

倍々したいと思えます。今年も市民生活の向上に努めたい。今年も市民生活の向上に努めたい。

海外における日本人の評判。日本は海外で高い評価を受けている。日本人の評判は非常に高い。

火の用心。火災の予防には用心が必要。火災の予防には用心が必要。

1960年の新しい希望をせて



是々非々で全力を

市議会議員 楠 勇

新しい希望を。今年も市民生活の向上に努めたい。今年も市民生活の向上に努めたい。

お知らせ

- 七二三名の成人を祝う
- 毛子加工業者へ毛子米配給
- 原稿募集
- 区制改組

お知らせの続き。市民生活の向上に努めたい。市民生活の向上に努めたい。

詩 武蔵

千喜田春夫

てを駆けつけてふりかえつた彼
すなわち血を流したと痛罵するに似て
おれはふれぬとて死ななかつた
さなな色の傷ながある武蔵
あゝあゝの時
人の心一九〇〇年の笑ひかてみよあ

短歌

藤木町 安海しのぶ

ま心配にて叔父が揮毫させ
腕繰りかかやう白面
わが如し
伊勢巻と銘を彫りありて
動はるは禁禁止し
せし功勞
愛宕巻もほめておるも
ありてならんし
く村田友史の
はるはとて同じく
彫りしは
に似て
さなな色の傷の
さななとて
前まで
おれは
あやう

鳥納ホトトギス句会選句

【十句例】
永杉 桐遊
在恩毛筆編撰に於て
東町 下庄正郎
昔情物仕事初まり
夜寒火も収まらず
熱心も妻もなほ
熱心も妻もなほ
熱心も妻もなほ
熱心も妻もなほ
熱心も妻もなほ
熱心も妻もなほ
熱心も妻もなほ
熱心も妻もなほ
熱心も妻もなほ

新春文芸

山でもゴム風
勝劣たけて
山でもゴム風
勝劣たけて
山でもゴム風
勝劣たけて
山でもゴム風
勝劣たけて
山でもゴム風
勝劣たけて
山でもゴム風
勝劣たけて

綿密に計画・準備
山に登る人たちへ

登山は楽しいものです。
この大衆登山もなつて
相全なスポーツから
漸く
山でもゴム風
勝劣たけて
山でもゴム風
勝劣たけて
山でもゴム風
勝劣たけて
山でもゴム風
勝劣たけて
山でもゴム風
勝劣たけて
山でもゴム風
勝劣たけて

山でもゴム風
勝劣たけて
山でもゴム風
勝劣たけて
山でもゴム風
勝劣たけて
山でもゴム風
勝劣たけて
山でもゴム風
勝劣たけて
山でもゴム風
勝劣たけて



鳥栖中学校 松 限 紘

優勝の喜び

鳥栖中学校 松 限 紘

優勝の喜び
鳥栖中学校
松 限 紘
優勝の喜び
鳥栖中学校
松 限 紘
優勝の喜び
鳥栖中学校
松 限 紘
優勝の喜び
鳥栖中学校
松 限 紘
優勝の喜び
鳥栖中学校
松 限 紘

鳥栖の戦国武将史 第五回
門松と村人

木原武雄

鳥栖野にひろげられた
大原合戦の戦場
鳥栖野にひろげられた
大原合戦の戦場
鳥栖野にひろげられた
大原合戦の戦場
鳥栖野にひろげられた
大原合戦の戦場
鳥栖野にひろげられた
大原合戦の戦場
鳥栖野にひろげられた
大原合戦の戦場

昭和三十五年 産業開発青年隊 中央隊員募集
昭和三十五年
産業開発青年隊
中央隊員募集
昭和三十五年
産業開発青年隊
中央隊員募集
昭和三十五年
産業開発青年隊
中央隊員募集

タバコは市内で
買いましょう
タバコは市内で
買いましょう
タバコは市内で
買いましょう
タバコは市内で
買いましょう
タバコは市内で
買いましょう